

学院案内

# 石の匠

石 材 文 化 を  
アートする

北海道石材技術学院

# はじめに

## 石材構造物とは

古代ギリシャ時代から、世界の建築文化の中心となる材料は、いつも石と木でありました。

石は、生き物と言われ、建築はもちろん、いろいろな素材に使われております。

遠い昔の先輩が残してくれた石の仕事は、まさに永遠の生命として歴史を物語る唯一の生き証人となっております。

近代においても、石材構造物の一番大切な部分には、必ず大理石・花崗岩等が張られ、石はいつも人の目を引き、人に“美と喜び”を感じさせております。

「石」は地球の宝物であることと石の耐久性・安全性・美しさ等を正しく十分に理解して石に親しんでもらいたいものです。

石は仕上げ材料の中で最も高級な材料として使われており、色彩・模様など繊細な心づかいを求められオーダーメイド品が主流となっておりますが、近年の価格の基準低下(価格破壊)のため石の質が失われて石張り壁面などに、まだら模様がみられ石の美観効果が薄れているのが現実であります。

今こそ石材技能者しかできない伝統ある施工法をもった石材建築物と石材加工品の美しさを消費者に驚嘆を与え更に石は永遠の生命を保つ最高の価値ある構造物用石材あるいは装飾用石材であることの評価と認識を与えて需要の増大を図っていくことが業界としての使命であると考えております。

(一社)北海道石材協会の事業として全国唯一の北海道知事認定である北海道石材技術学院を運営しており、それには長年の経験と研究により石材施工技術にかけては豊富な知識を持った教授陣(職業訓練指導員)を擁して発注者に期待される優秀な技能者養成に努めており全国の石材業界から注目されております。

ただ、石材業界として次の重要課題があります。何とか一般の方々のご理解と石材業界の努力で解決しなければならないと考えております。

- ① 近年若年層の技術離れや、熟年技能者の高齢化が進んでいるなか、これまで培ってきた技能をいかに次の世代に継承し発展させていくか。
- ② 科学・技術・技能は三位一体と言われておりますが、一般社会に技能の素晴らしさが正しく評価されていない。

建築石材業界は石の需要が続く限り将来は明るいです。

# 1. 北海道石材技術学院の概要

## (1) 設置目的

本技術学院は、職業能力開発促進法に基づいた北海道知事認定の職業訓練施設であり、高等学校卒業以上又は同等以上の学力者を対象として基礎的な知識と技能を習得させ有為な職業人を育成し、勤労者の地位の向上、及び地域社会の発展に寄与することを目的としている。

## (2) 沿革

- ◎ 昭和63年2月1日 全国建築石材工業会北海道支部の事業として、北海道石工技能訓練校(未認定)を開校する。 25人入学
- ◎ 平成2年3月31日 北海道知事認定石第42号をもって北海道石材技術学院と改称する。
- ◎ 平成2年4月5日 開院並びに入学式 1期生20人入学
- ◎ 平成3年3月23日 修了式 1期生15人修了  
4月6日 入学式 2期生12人入学
- ◎ 平成4年3月31日 修了式 2期生11人修了  
4月6日 入学式 3期生10人入学
- ◎ 平成5年3月25日 修了式 3期生 7人修了  
4月6日 入学式 4期生11人入学
- ◎ 平成5年 職業能力開発促進法第10条全面改正により「石材科」から「石材加工科」となる。
- ◎ 平成6年4月8日 修了・入学式 4期生 9人修了  
5期生10人入学
- ◎ 平成7年4月5日 修了・入学式 5期生 7人修了  
6期生10人入学
- ◎ 平成8年4月7日 修了・入学式 6期生 6人修了  
7期生 6人入学
- ◎ 平成9年4月7日 修了・入学式 7期生 6人修了  
8期生 6人入学
- ◎ 平成10年4月8日 修了・入学式 8期生 6人修了  
9期生 6人入学

◎ 平成11年 4月 8日 修了・入学式	9期生 6人修了 10期生 4人入学
◎ 平成12年 4月 6日 修了・入学式	10期生 1人修了 11期生 2人入学
◎ 平成13年 4月 5日 修了・入学式	11期生 2人修了 12期生 5人入学
◎ 平成14年 4月 5日 修了・入学式 (8校と合同)	12期生 4人修了 13期生 5人入学
◎ 平成15年 4月 4日 修了・入学式 (8校と合同)	13期生 4人修了 14期生 5人入学
◎ 平成16年 4月 6日 修了・入学式 (8校と合同)	14期生 5人修了 15期生 3人入学
◎ 平成17年 4月 5日 修了・入学式 (7校と合同)	15期生 3人修了 16期生 5人入学
◎ 平成18年 4月 5日 修了・入学式 (8校と合同)	16期生 5人修了 17期生 6人入学
◎ 平成19年 4月 5日 修了・入学式 (7校と合同)	17期生 6人修了 18期生 4人入学
◎ 平成20年 4月 4日 修了・入学式 (8校と合同)	18期生 4人修了 19期生 3人入学
◎ 平成21年 4月 3日 修了・入学式 (5校と合同)	19期生 3人修了 21年度入校生無
◎ 平成22年 月 日	22年度入校生無
◎ 平成23年 月 日	23年度入校生無
◎ 平成24年 4月 5日	20期生 6人入学
◎ 平成25年 4月 4日 修了・入学式 (5校と合同)	20期生 5人修了 21期生 2人入学
◎ 平成26年 4月 4日 修了・入学式 (4校と合同)	21期生 2人修了 26年度入校生無
◎ 平成27年 月 日	27年度入校生無
◎ 平成28年 月 日	28年度入校生無
◎ 平成29年 月 日	29年度入校生無

### (3) 訓練科目と内容

訓練科目は石材加工科として、石材に関する基礎的スキルと知識を働しながら、1年間1,425時間(内集合訓練 543時間、事業所での訓練 882時間)の訓練を行い訓練修了時に行われる技能照査に合格すると「技能士補」と称することができ、国家試験の2級技能検定試験(石張り作業・石材加工作業)の学科が免除される。

# 北海道石材技術学院運営委員

(敬称略)

## 一般社団法人 北海道石材協会

理事長	沖野貞夫	北海道大理石(株)	代表取締役
副理事長	賀集一	賀集石材工業(株)	代表取締役
〃	菅尾尚志	昭和石材工業(株)	代表取締役
〃	山本良明	(株)山本石材	代表取締役
専務理事	寺尾信彦	(株)マーブルテック	専務取締役
理事	坂井英樹	中央石材(株)	代表取締役
〃	高宮辰幸	(株)北海マーブル	代表取締役
〃	辻明宏	辻石材工業(株)	代表取締役
監事	小林誠	(株)小林石材	代表取締役
〃	星野洸鏑	星野石材工業(株)	常務取締役

## 北海道石材技術学院役員

学院長	長岡孝明	一般社団法人 北海道石材協会 名誉会長
副学院長	沖野貞夫	一般社団法人 北海道石材協会 理事長
会計事務	寺尾信彦	一般社団法人 北海道石材協会 専務理事
講師・指導員	高宮庄仁	・岡本勝助・坂上一義
	長岡孝明	・沖野貞夫・菅尾尚志
	疋良一	・坂井英樹・賀集一・山崎保
	溝口裕信	・高宮辰幸・森秀幸・櫛田秀一
	赤川勉	・小林誠・和田一宏・山崎剛
	港篤司	・下山隆行・河内利孝・沖野貞治
	篠崎公民夫	・古川敏仁・渡辺孝治・広瀬準
	木村篤	

## 2. 北海道石材技術学院入学要領

### 1. 入学の条件

高卒を対象としておりますが、中卒でも実務経験が3年あれば学院長の許可により入学出来ます。それと国から補助をうけている関係上雇用保険の加入者でなければなりません。

### 2. 訓練期間

1年間です。

### 3. 訓練時間

1年間の訓練時間は労働省の規定で1,400時間以上となっております。当学院では5項の「訓練概要」のとおりで年間1,425時間となっておりますが学院で訓練をする集合訓練が約80日間でその他事業所で日常働きながら訓練する分散訓練として127日間の訓練をします。集合訓練は4・5・12・1・2・3月に集中して訓練を行います。集合訓練後技能照査(学科・実技)を実施します。

### 4. 特 典

技能照査に合格しますと国が認める技能士補という称号があたえられ2級技能検定試験の学科免除となります。技能検定試験は建築石材(石張り)・石材加工(墓石加工)両方の受験ができます。

### 5. 事業所の経費負担

その経費は訓練費として年間訓練生一人10万円(但し、北海道以外からの訓練生は、20万円)と訓練校構成事業主として年間 4万8千円です。

この構成事業所とは 一般社団法人北海道石材協会の会員です。

### 6. 事業主への助成があります

(1) 人材開発支援助成金が給付されます。

(2) 建設労働者確保育成助成金 集合訓練期間中の日数に対して支給されます。

但し、この条件として雇用保険料率表の建設の事業及び建設業登録がある事業所であること。

### 7. 宿泊施設

各自札幌市内の施設を探していただきます。

### 8. 連絡先

一般社団法人 北海道石材協会 (北海道石材技術学院)

札幌市白石区東札幌5条1丁目1番2号

札幌市産業振興センター内 技能訓練棟内 TEL 011-816-1666

### 3. 訓練概要(訓練期間教科及び訓練時間)

#### (1)養成訓練

項 目		時 間	教 科
教科科目			
系            基礎	学 科	200 (200)	
	機械工学概論	7 ( 7 )	
	電気工学概論	21 ( 21 )	
	石 材 概 論	59 ( 59 )	日本・西洋石材史 38H 石材構造 21H
	建築生産概論	57 ( 57 )	建築構造 19H 建築施工 19H 建築材料 19H
	材 料	35 ( 35 )	
	安 全 衛 生	21 ( 21 )	
	実 技	150 ( 35 )	
	器 具 使 用 法	49 ( 7 )	
	機械操作基本実習	73 ( 21 )	
	安全衛生作業法	28 ( 7 )	
	小 計	350 (235)	
	専            攻	学 科	220 (220)
石材製品概論		21 ( 21 )	石材工作法
設 計 及 び 製 図		48 ( 48 )	
石材加工法		67 ( 67 )	建築石材 11H 加工製品 28H 造形と石材 28H
石製品据付法		42 ( 42 )	石張工法 28H 造園石材施工 14H
関 係 法 規		7 ( 7 )	
仕 様 及 び 積 算		35 ( 35 )	仕様積算 28H 実用実語 7H
実 技		844 ( 77 )	
石材加工実習		385 ( 28 )	
石製品据付実習		459 ( 49 )	
小 計	1,064 (297)		
普通 学科	体 育	4 ( 4 )	
	技 能 照 査	7 ( 7 )	学 科 2時間・実 技 5時間
	合 計	1,425 (543)	

( )は集合訓練 分散訓練数 882時間 合計 1,425時間



